職勝の裡に配念すべき二十日を迎べたのであるが、回顧 置東を陥れ十月廿七日逐に武漢三鑛を攻略して締々たる 一周年、皇軍の襲果は次々と收められ徐州 一周年、皇軍の襲果は次々と收められ徐州 では、本營を酬設定あらせられてより今日は

「東京蘭通」とくる昨年十一月二十日宮中

「東京蘭通」といるであるが、回顧



黄家坡の

河以北へ軍の暴虐に

蘭州に造兵分廠 聯よりの武器組立

南支を猛爆

一戦術に止め 判北敗殘兵支離滅裂

ツ客観情勢は敗磯支那をますます窮地に陥れてゐる今日なほ表面抗日のゼスチュアによつて進むか、中何柱間の雑軍も四安の空想によつて兩側よりの換撃に遭ひ彼等の得意とするがリラ職もわが空場下、城麓に沿つて神木、陶林の要地に維り襲古自治政府區域伊克昭盟の攪亂をを企圖しつゝるつたが新

敵前五百米に迫る

| 1人日午後敵闘五百米乃至千

日リ漁業改訂交渉經過に就 態度遺憾 外務省情報部

11月20日より---26日まて

ですが被節

三ノ四町土富京新 六五四三 ③ 話電



頁二十刊夕朝紙本】

きのふ大本營御設定一周年

御精勵

海軍機の活躍

興亞院關係諸案

省田繭際観光局長とドイツ圏されることになり十九日鐵道されることになり十九日鐵道されることになり十九日鐵道

ツ観光事業聯盟が結成され

人がゐるならその御婦人も一根の木を鎖で結んでどうし

契約更改

本漁業利權

何れにしても興銀の増費おこれをして常らしめるなどこれをして常らしめるなどなが発中であるが

聯盟協定

各班 大山千太郎 一年 大山千太郎

正式に決定

日獨伊觀光

號三十九 目六千五龍

日の 第一條 支那事變中內閣總理 を除く (一) 支那事變中內閣總理 を除く (一) 支那事變に當り支那 (一) 支那事變に當り支那 (一) 支那事變に當り支那 (一) 支那事變に當り支那 (一) 支那事變に當り支那 (一) 支那事變に當り支那 (二) 面號に於て處理を要する政治經 等官 (二) 立那事變に當り支那 (二) 面號に將て處理を要する政治經 (二) 面號に將て處理を要する政治經 (二) 面號に將て處理を要する政治經 (二) 面號に指する事務 (二) 面號に指する事務 (二) 面號に指する事務 (二) 立那に於て事業を爲す者の 支那に於る業務の監督および (四) 各處高等官の中より內閣に (四) 各處高等官の中より內閣(與至院) (四) 各處高等官の中より內別任)總務長官に (四) 各處高等官の中より內閣(與至院) (四) 各處高等官の中より內閣(與至院) (四) 各處高等官の中より內閣(與至院) (四) 各處高等官の中より內閣(與正院) (四) 各處高等官の中より內閣(與正院)(2) 人。 (四) 各處高等官の中より內內閣(與正院)(2) 人。 (四) 各處高等官の中より內內閣(與正院)(2) 人。 (四) 各處高等官の中より內內閣(與正院)(2) 人。 (四) 各處高等官の中より內閣(與正院)(2) 人。 (四) 各處高等官の中より內閣(2) 人。 (四) 各處。等官 (四) 人。 (四) 人。 (四) 各處。等官 (四) 人。 (四) 各處。等官 (四) 人。 (四

御歌會始の勅題に

戦線の勇士續々詠進

客式のものも破格の取扱

既にヒトラー總統の整明に 本の勝利を確信してある、 本の勝利を確信してある、 事態が發生してもこれは當 事態が發生してもこれは當 事態が強生してもこれは當 事態が通りドイツは日 いにより東亜に所 を なはこれまた自明の運であ のはこれまた自明の原 のはこれまた自明の原

の 関の結乱収締は峻烈を極めつ おあるが、近時スターリン現 になける新聞雑誌、言論精道機

(=)

## 對米回答に對 史に新通牒發送 米國務省當局の意向

等の問題に言及してないから多分國務省としては近く再び日本外務省に新通牒を破するととよならりて、提子江航行の日本船の米脇商品運送担否し、上海における米人の郵便電信に對する日本側の檢閱し、上海における米人の郵便電信に對する日本側の檢閱して十八日左の如く語つた、日本政府の回答は「ウンントン十八日發國通」日本政府の對米回答に對し米國政府は公式の批評を差較へてゐるが開務省當品のシントン十八日發國通」日本政府の對米回答に對し米國政府は公式の批評を差較へてゐるが開務省當品のシントン十八日發國通」日本政府の對米回答に對し米國政府は公式の批評を差較へてゐるが開務省當品のシントン十八日發國通」日本政府の對米回答に對し米國政府は公式の批評を差較へてゐるが開務省當品の

アメリカ ニューコーク十八日鼓図通』日本の對 から 回答の ドイ

設に第三國の参加を歓迎す も明かな通り新支那經濟建 も明かな通り新支那經濟建

百一十二月一十年三十和昭

萬五千噸撤廢

にな

Cなつた旨次の如く報道 原業利権契約が延長され のメキシコ西海岸にお

八日發國通

図家總力戰へ足並揃

へて眞

2

で總力戦へ進軍ラツバだ!

2

政府は一

である。これの知き観測を

反政府思想 マランス パリナス おからドイッとして るとあるからドイッとして

騒ぎ

愛好の辯一席

總動員法

華府の大和 受難

ーソン記念館建設問題から有 ポトマック公園内のジュファ

新克興安胡同 10 | 第 (電文公社,本社面側) 院長医学博士 三井忠

墨泉が一十日白玉川で来島ル外で國佛道語

検擧に狂奔

秘密出版團策動

製皇帝を訪問 リ十九日發國通アフランリ十九日發國通アフラン大統領はイギリス 帝の御招きに欣んで應じ 春三月世一日から四日ま

大統領明春英

月發動か

【東京國通】日滿實業協會

秀

完

全

3

日東京商議本部で評

各

國

協議の上具體業を作成することになつてあるが、來月の總 動員審議會に諮つた上その承 動員審議會に諮つた上その承 が、しかしてその內容に購し ではなほ研究すべき點が相當 に残されてあるが、大體の方

件を附議した結果會長には伝体を附議した結果會長に任事の過程を開発している。

選舉、副會長は伍堂新會長堂東帝會頭(本協會評議員)

一任と決定した、評談員會解 新會長は副會長に強山東新副 會頭(本協會監事)を推薦、 大郎の兩氏を監事に又元會長 財石照男氏を監事に又元會長 財石照男氏を監事に又元會長 大郎の兩氏を経事に又元會長 した主要議案は左の如く

質現方要望の件 別方要望の件 別方要望の件 関しき満聞緊



西哥西海岸の

臨時

休業仕

4)

躍進國都の

代表社交場こして新しき時

する

明

朗豪華の最大社交場と

して御目見得致

難せぬやらにす! きは後ろは忽且 前にのみ逃むし 物事を整頓し

日後日の爲と思ひ駒め 不遇の感至つて

り内閣に於てこれをり内閣に於てこれをの奏職継職あるものを職継職あるものを

一六白の人 三碧の人

臨

陳者今 段厚く 各位 般誠に の絶大 御禮 申 勝手 なる御 かか 愛顧に ら全館大改装の為め本日より より日増に隆盛に趣き候

此段御挨拶申上候

御鞭鞋 ば近々 を賜り度く奉懇願 大野裝成り全館開店 候

0

上は舊に倍し御愛

同 

座 \*

各

第三條 要重委員會に幹事法 学の職務を代理するを受け會務を修理するを受け會務を修理を委員會に幹事法 がたて之を命ず、上司の指揮 がたて之を命ず、上司の指揮 がたて之を命ず、上司の指揮 がたて之を命ず、上司の指揮 がたるをでは一個に、 を受け會務を修理するをは、 の成務を修理するをは、 を受け會務を修理するをは、 の成務を修理するをは、 ののは、 ののは、

代表想談會
【東京國通】滿洲國大使館の
機行、會社等の東京代表の第一回懇談會は滿洲國大使館の
大使館において開かれ院大使館
加藤、野田麻参事官以下各館
加藤、野田麻参事官以下各館
銀行、會社東京駐在員出席、 滿洲內銀行 び社債強行限度擴張は

年のロンドン

六月のエ

大づ阮大使より日満共存共榮 水いでこれを月例懇談會として毎月廿日輪番幹事をもつて に闘する意見の交換をなすこ 同四時半散會、大回幹事 

發

元

電話③二一〇一、五四五八

長に伍堂氏就任 染

營 旗其 他印染御 京樂專門 誂 5 樂 5. 新京東 P

新 柄 豊

新京 グランド

(三)

古き傳統を有し、しかも現代 もなほその質價を認められて るる我國特有の計算技術であ る殊算の技を競はんと新京商 工公會が企てた第一回新京珠 二十分より新京商梁職堂で撃 三十分より新京商梁職堂で撃 三十分より新京商梁職堂で撃

終了、複いて午後零時三十分 上り第一部一般競技開始、市 時間四時全競技終了、質狀並 鮮やかな所を見せて覇権を握 が大會社の顕著を向ふに終始 が大會社の顕著を向ふに終始

與)2大森邦弘(國務院主 計談)3國水勝三(編案開 設)1一點 2近廉弘(出光商會)十點 3 神原忠數(滿拓公社)十

七點(標本) 十十二點( 一十二點) 十十二點( 十十二點) 十十二點( 十十二點)

おぞろしき哉……とこれは

**圓より四十圓** 

1

B 8 200

鮮やかな珠捌き

各省警務廳に全を期す模様である、な全を期す模様である、な全を期す模様である、な

宣言文決議

日滿教育聯合會總

## る物を棄てる 用品行き過ぎ めるもので間に合はせやう 協和會新運動提唱

といふはき違へた関策順温を を修理して間に合はせませう け麼し從來のもので間に合は りを示してるるものもあるの 協和會中央本部では目下實施 せませう」運動を超すことと で、中央本部では先づ從來の 中の新生活運動、富家張関運 なつた、これが範囲は勿論、ものを修理して使用出來る迄 かつてるたが、同運動の 塵とゝもに何でもかんでも代 節約、代用品使用運動を起す と」なつてるたが、同運動の 塵とゝもに何でもかんでも代 節約、代用品使用運動を起す と」なつてるたが、同運動の 塵とゝもに何でもかんでも代 節約、代用品使用運動を起す を修理して間に合はせませう け麼し從來のもので間に合は りを示してるるものもあるの を修理して間に合はせませう け麼し從來のもので間に合は りを示してるるものもあるの を修理して間に合はせませう け麼し從來のもので間に合は りを示してるるものもあるの を修理して間に合はせませう け麼し從來のもので間に合は りを示してるるものもあるの を本では先づ從來の を本ではもかんでも代 節約、代用品使用運動を起す と」なつてるたが、同運動の 塵とゝもに何でもかんでも代 節約、代用品使用運動を起す を本ではもかんでも代 節約、代用品使用運動を起す を本ではませませる。

列車内に紙屑籠

資對策に 古鐵

劍道段外者大會 て熟職の火盤を切り参加十四 ・ 新京市學校B組が優勝晴れ の優勝譲か種得午後一時終了 ・ 新京市學及B組 ・ -等 新京商業 B組 ・ -等 新京商業 B組 ・ -等 新京商業 B組

代書料廿萬圓

こんな無茶平氣

惡代書人に斷乎鐵槌

本年七月創立された吉林工業 指導所ではその試作品展示會 を二十日から三日間三中井百 では、その試作品展示會

関防會館へ移轄する 國婦新館へ移轉

急行 年前十一時四十二分の間違 岩間商會寶石部 世日朝御配布せし新京都

女子從事員募集增築竣工擴張增員

も日本からど

今年の訪日

この心掛け

西尾寬三



おいたは私権保護の萬全を の上適當に之を決定する者は田費の負擔過重に苦し の上適當に之を決定する者は田費の負擔過重に苦し の上適當に之を決定する者は田費の負擔過重に苦し の上適當に之を決定する者は田費の負擔過重に苦し の上適當に之を決定する者は田費の負擔過重に苦し の上適當に之を決定する者は田費の負擔過重に苦し の上適當に之を決定する者は田費の負擔過重に苦し の上適當に之を決定する者は田費の負擔過重に苦し ので罰手としてこれが取締り ので割り、これがた かるので司法部では左配の訓 を疑くものがあり、これがた かるので司法部では左配の訓 のと適當に之を決定する者は田費の負擔過重に苦し 令を各高等法院長に翌し司法 ので罰手としてこれが取締り ので割りとしてこれが取締り ので割りとしてこれが取締り ので割りとしてこれが取締り ので割りとしてこれが取締り ので割りとしてこれが取締り ので割りとしてこれが取締り

有獎·債券 「日本ら十日資出し 来月十日賣出し 来月十日賣出し 来月十日賣出し

日帯一體を目指す新日職一體を目指す新

探護し、彼いて宮野校長が訪日回響が長が訪日回響を持ちが訪日回響を持ちが訪日回響を持ちが訪ける。

十二名(日 ・一国體一萬 ・一国體一萬 ・一国體千

**廖**体

新京驛から覗いた出發團

面會日時 十一月十九日 其他二十名 其他二十名 一、接 客 係 一、

大 2000 200 元 200 ●實用新案特許二○九三一

電話(2)一日四五番 林檎、蜜柑、野菜、專門 加納 加納 五品 製造卸 會葬御禮 (場所交通便利) 芳野正典



州田正午より

一、集机係

幽 地

を出したことが第一に撃げら 変成所其の地政府職員養成時 変成所其の地政府職員養成時 そには國内各地を、満系には 変那日本へとしば (旅行さ

に於ける新京師、ツーリスト とユーロー主催の満人訪日園 始め各宮廳から派遣された訪 日親祭園も数多く、特に警察 宮、司法官等、治安部、司法 部關係が大部分を占めてゐる のはこの方面に先進國日本よ り種々の指導を必要とするこ とを現してゐるものであらう 試作品展示會 當組合事務所迄出頭相成度 、一般事務並に配給職員 4の若干名。 女子事務員急募

滿洲國官吏消費組合

希望者は本人来談の事

= 0

間違に付御記

見玉疊商店 電話3二二九〇巻

上數·疊表 其他材料一式 表 **新京曜町三丁目七八番地** 

目科業營

廿 定休日時乍勝手休業 日 第一 月曜) は

本

いたします

第一、第三月曜日

AROMA

**今一、一、0,00** 本四三四三二

木節

(イ) 箱根八里(ロ) 前が唱歌(ロ) 電車唱歌(ロ) 電車唱歌(ロ) 電車唱歌(カリー・大阪放送合唱團) カストラデオオー

その受威を、一ト級リーやちこなる興度のほどとを認るし

編集的の対象を続い職り因る。い 関の音が終れ込み、対象なくも動

(1) 日本時計學院 (1) 本時計學院

内地みやげ電

ピスト監

の後、やをら其間に続ってあった。 白木假りの長城を、ラフと青らか

樂(大道)朝の音樂

千一夜物語

を読んだ。

れぬやう俯向勝でわた長七郎。

て戦烈した。いまにも戦烈堂の極いり、あな権ろしゃ」と、質を推へ

信徒の中で、なるだけ調を見ら

「とれぞ、 飯橋養神さまのおい

総動員精神發揚ノ一端ニ長期戰下皇軍將兵ノ慰問ニ

是二二

カン芸術

公 紫雲社

(星選ザロタカ)

恩給

九 想給金庫

緒別方

卓

看

で、幹前に向つて難らく合衆所念

彩色の松天井が、グック(と眺めの松天井が、グック(と眺

和 屋 樂 男 大阪市南西日本福岡丁

を店

トラツ

の御用は

....

ふ

番

康煕帝とネルチ (東京) コドモの新 

「この水は、天から下し輪うた天 水である。これで緩れた間、"靴" を洗ひ得めよ」

アルの穴は天本である。此次によ (パッとが記が数る。)

かのは、

赤垣源蔵出 大垣源蔵出 竹本彌榮子さん 竹本彌榮子さん

「あツ、お天火も出ない」)
不安の叫びである。

はす観者、雅

發賣元

元本、池谷、小澤(養) 元本、池谷、小澤(養)

一層の東釈が人みの館に迎つて来ど人の樹か的別、熊朋の光に映えて

との老人をハフタと成み返した。 との老人をハフタと成み返した。 をして繋がる像影を吹き通け伸 を人は、ヘフタと美七扇を開か だ。信徒たちく見動れぬ長七郎の 信養は振ち線立ちとなって長七







タイプ印書

極公司 でいた。 でいたのでは、 でいなでいなでは、 でいなでいなでは、 でいたのでは、 でいたのでは、 でいたのでは、 でいたのでは、 でいたのでは、 でいたのでは、 でいたのでは、 でいたのでは、



トラツ

大和海



栗

遙鳴

● 新京東三腰路頭に迷って、 ・ 大を楽路頭に迷って、 ・ 大を楽路頭に迷って、 ・ 大変路 できる。



カメラ

修理









世一日 所京 放 会 取 日 月曜日 は大戦の内で大連宣信をやつて 戦前のなど。これが此間天 整沙汰無しである。」 ともた、他の白皙のをして、 変が次無しである。」 でで恨つた土耳其欄とも頭巾とも 水火の 奇瑙 (百八十) (部上版) 岩 竹中 を入は明ぶ。信徒たちば春日間 栗; 邸 助 不半 動 隨身 脈 中硬化 中風系統の病が早く治る 化

丁代 金料告宴 金料告宴 十五被三 行行値で 単立 で 係と 簡易物

血

**看** 板 遗孀 路宿 を全国である。 1月が城内東四周 1月が城内東四周 1月が城内東四周 REMINIOR

三省堂製本所 帳簿專問 前を



國産ミシント

れば慰ち明らか!

れた性能は御戦用下

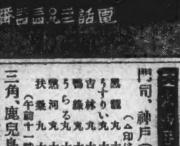


新京梅ケ

















四

内地送り 四六〇夕 七〇〇外 送料共 金四圓三十錢

甘栗太郎の 0

